

道銀文化財団 Art Ensemble #15

北海道立近代美術館コンサート



ピアノで奏でる 穏やかなハーモニー

藤村 美里 *Misato Fujimura*

&

越智 美月 *Mizuki Ochi*



北海道立近代美術館

2022年9月24日(土)

18:30~19:10

北海道立近代美術館

展示室A

~近美コレクション~

『北の美のこころ』を携えて
現代ガラスの美

主催：北海道立近代美術館／公益財団法人 道銀文化財団

問合せ：道銀文化財団事務局 札幌市中央区大通西4丁目1 道銀ビル別館8F Tel 011-233-1029



Pianist

藤村 美里 ふじむら みさと

共和町出身、札幌市在住。

札幌大谷大学芸術学部音楽学科ピアノコース演奏クラス卒業、研究生修了。若い芽の音楽会、ハルビン音楽学院(中国)での交流演奏会、JR タワーそらのコンサート等多数の演奏会に出演。卒業時、ジョイントリサイタル開催。2021全日本ピアノコンクール北海道・東北ブロック大会第3位、全国大会第8位。ピアノを青塚瑤子、深澤美奈、谷本聡子、館村たつ子、石橋克史の各氏に師事。リトルスピリッツ常任ピアニスト。

Pianist

越智 美月 おち みづき

北見市出身。江別市在住。

札幌大谷大学芸術学部音楽学科ピアノコース卒業、研究生修了。

同大学卒業演奏会に出演、芸術優秀賞受賞。卒業後三岸好太郎美術館ミニリサイタル、令和元年度札幌市民芸術祭新人音楽会等出演。在学中に第7回日本バッハコンクール全国大会銅賞、第8回同コンクール金賞受賞。

これまでにピアノを陣内尚子、山岡望の各氏に、室内楽を石橋克史氏に師事。

また、ラントシュ・I、ファルヴァイ・S、青柳晋、竹内啓子の各氏のレッスンを受講。現在特別支援学校教員。



Program

- ♪ 『小組曲』より 小舟にて、行列、バレエ
ドビュッシー 作曲
- ♪ 『前奏曲集第1集』より
音と香りは夕暮れの大気に漂う
ドビュッシー 作曲
- ♪ 『12の練習曲より』 8本の指のために
ドビュッシー 作曲
- ♪ 『パルティータ第2番』より
シンフォニア、アルマンド、カプリッチョ
バッハ 作曲
- ♪ 『くるみ割り人形』より
行進曲、金平糖の踊り、花のワルツ
チャイコフスキー 作曲

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。
本企画は、美術館という芸術の香り豊かな空間で、
若手演奏家たちが音楽という異なる芸術(アート)と
の調和(アンサンブル)を創造し、発表する機会を提供
するとともに、今後の芸術創作活動のステップアップ
にもつなげていただきたいと願うものです。
また、道民の皆さまには、北海道が育んだ若き
芸術家たちが創造する音楽と美術作品との素晴
らしい出会いをお楽しみいただき、北海道にお
ける芸術界の未来を担う若手芸術家たちの活躍
にあたたかいご声援を頂ければ幸いです。



♪ 小組曲

「月の光」などで有名なドビュッシーはフランスの作曲家で、文学や美術から影響を受けた作品を多く残しました。

『小組曲』は、小舟にて・行列・メヌエット・バレエの4曲から成る作品ですが、今回は3曲抜粋でお送りします。



- ・小舟にて 波のような分散和音の上をメロディーが風のようにゆるやかに流れていく曲です。
- ・行 列 貴婦人の行進・貴婦人のドレスの裾を抱える子どもたち・跳ね回るペットの猿たちのイメージが描かれた、軽快で楽しい曲です。
- ・バレエ 活き活きとした曲調で始まり、ワルツへと変化しながら活発に展開し、最後は華やかに終わります。

♪ くるみ割り人形

ロシアの作曲家チャイコフスキーは、『展覧会の絵』でもおなじみのムソルグスキーと同時代の作曲家です。

『くるみ割り人形』は、『白鳥の湖』、『眠れる森の美女』と並ぶ3大バレエ音楽のひとつで元々はオーケストラのために作曲されました。

- ・行進曲 子どもたちがクリスマスツリーの下で踊る時に演奏される曲です。ファンファーレのようなテーマが何度も繰り返され、弾むような軽やかな曲です。
- ・金平糖の踊り チェレスタのオルゴールのような音色が特徴的です。当時発明されたばかりのチェレスタをパリで見たチャイコフスキーは、真っ先にそれを曲に取り入れました。
- ・花のワルツ 組曲の終曲であり、最も有名な曲です。ゆったりとした序奏から始まり、ワルツへと移ります。途中で転調し、穏やかな部分を経て最後は華やかに終わります。

